

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 古都の森

目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|----------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 理念のひとつである人間としての尊厳、権利の尊重を職員が実践できているか、見直しの必要がある。 | 職員の言動に安心感をもていただけるようにする。 | ・明るく、優しく、ていねいな声かけをする。 ・入居者と話す機会を持ち、思いを聴く。 | 6ヶ月 |
| 2 | 23 | 入居様が重度化したことで外出の機会が減っている。 | ユニットから出る機会を増やす。 | ・季節のよい時、買い物、ドライブなどにお連れする。 ・日常的に散歩、他ユニット、ボランティアや催し参加にお連れする。 | 6ヶ月 |
| 3 | 11 | 各ユニット間での交流が少なく、情報の共有化ができていない。 | 他ユニットの状態を把握し、互いに協力し合える環境をつくっていく。 | ・ユニット会議で入居者様の状態も報告する。 ・体調不良者がいる場合は、他ユニットにも報告し、協力し合える状態を作る。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。